

# 宮城県宮城広瀬高等学校

## 令和7年度 学校評価 結果及び分析

実施期間 令和7年11月10日（月）～11月27日（木）

有効回答率	生徒	85.2%	(昨年度86.3%)
	保護者	59.0%	(昨年度56.3%)
	教職員	100.0%	(昨年度100.0%)

資料構成	(1) 全体分析	p.1 ~ p.2
	(2) ICT活用分析	p.3 ~ p.4
	(3) 基本データ	p.5 ~ p.6
	(4) 満足度の高い並び	p.7 ~ p.9
	(5) 満足度の経年変化	p.10 ~ p.12

学校関係者評価

## [1] 全体分析

※ 以下では「よく当てはまる」と「大体当てはまる」の数値の和を「満足度」とみなす。

### (1) 回答率

表紙にあるように、生徒回答率は85.2%（昨年86.3%）、保護者回答率は59.0%（昨年56.3%）である。令和3年度からフォームを使用しての回答へ以降しているが、回答率は減少傾向にある。

### (2) 生徒と教職員の乖離度（教職員満足度－生徒の満足度）

#### ① 教職員の満足度は高いが、生徒の満足度は低い項目（質問番号は生徒用の番号）

問1 「授業」（14.3）（昨年度11.7）

問2 「教育課程」（14.2）（昨年度12.3）

問6 「いじめの早期発見」（21.8）（昨年度20.6）

#### ② 教職員の満足度は低い、生徒の満足度は高い項目

問13（教員問12） 「施設整備」（-4.0）（昨年度2.1）

問14（教員問13） 「ICT活用」（-1.0）（昨年度-8.5）

### (3) 満足度の並び

#### ① ベスト3

生徒 1 ICT活用、 2 学校情報の伝達、 3 災害・非常時

保護者等 1 学校情報の伝達、 2 ICT活用、 3 学校行事

教職員 1 教育課程、 1 いじめの早期発見、 3 学校情報の伝達

#### ② ワースト3

生徒 1 特色ある学校づくり、 2 部活動、 3 いじめの早期発見

保護者等 1 部活動、 2 いじめの早期発見、 3 特色ある学校づくり

教職員 1 施設整備、 2 部活動、 3 生徒会活動

### (4) 満足度の経年変化

#### ① 2年連続で上昇している項目

生徒 「相談体制」「災害・非常時」「学校情報の伝達」「いじめの早期発見」

「学校生活の充実」「入学して良かった」「ICT活用」

保護者等 「基本的生活習慣」「学校情報の伝達」

教職員 「授業」「進路目標の明確化」「部活動」「特色ある学校づくり」「災害・非常時」

「学校情報の伝達」「いじめの早期発見」「学校生活の充実」「教育課程」

② 2年連続で下降している項目

生徒 「部活動」「施設整備」

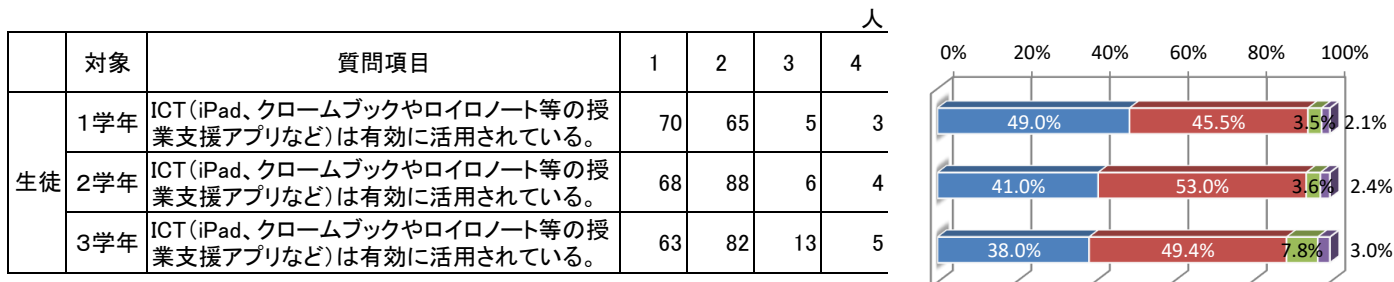
保護者等 「部活動」「学校行事」

教職員 該当なし

(2) 令和7年度 ICT活用詳細分析

令和7年度結果

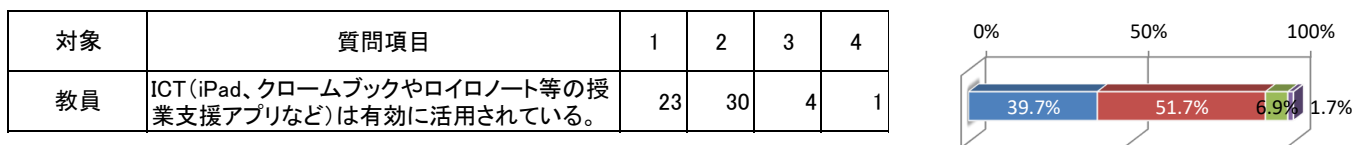
適合度: 1 よく当てはまる 2 だいたい当てはまる 3 あまり当てはまらない 4 当てはまらない



入学		プラス評価(満足度)			1	2	合計(人)	1	2	合計(%)	マイナス評価
R07	1学年	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	70	65	143	49.0%	45.5%	94.4%	5.6%
R06	2学年	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	68	88	166	41.0%	53.0%	94.0%	6.0%
R05	3学年	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	63	82	163	38.7%	50.3%	89.0%	11.0%



入学		プラス評価(満足度)			1	2	合計(人)	1	2	合計(%)	マイナス評価
R07	1学年	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	24	53	89	27.0%	59.6%	86.5%	13.5%
R06	2学年	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	28	78	127	22.0%	61.4%	83.5%	16.5%
R05	3学年	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	21	81	111	18.9%	73.0%	91.9%	8.1%



対象	プラス評価(満足度)			1	2	合計(人)	1	2	合計(%)	マイナス評価
教員	よく当てはまる	+	だいたい当てはまる	23	30	58	39.7%	51.7%	91.4%	8.6%

## 分析

令和6年度から、学校独自項目として、令和5年度までの「スタディサプリ活用」に関する項目から「ICT活用」に関する項目に変更した。今年度で2年目の調査となる。

### 令和6年度 生徒

入学		プラス評価(満足度)	1	2	合計(人)	1	2	合計(%)
R06	1学年	よく当てはまる + だいたい当てはまる	90	70	167	53.9%	41.9%	95.8%
R05	2学年	よく当てはまる + だいたい当てはまる	55	121	198	27.8%	61.1%	88.9%
R04	3学年	よく当てはまる + だいたい当てはまる	70	75	166	42.2%	45.2%	87.3%

### 保護者

入学		プラス評価(満足度)	1	2	合計(人)	1	2	合計(%)
R06	1学年	よく当てはまる + だいたい当てはまる	28	84	124	22.6%	67.7%	90.3%
R05	2学年	よく当てはまる + だいたい当てはまる	24	91	135	17.8%	67.4%	85.2%
R04	3学年	よく当てはまる + だいたい当てはまる	17	59	87	19.5%	67.8%	87.4%

### 教員

対象		プラス評価(満足度)	1	2	合計(人)	1	2	合計(%)
教員		よく当てはまる + だいたい当てはまる	19	33	56	33.9%	58.9%	92.9%

昨年度の回答と比較しても、およそ85～95%の肯定的な回答を得られており、ICT活用が受け入れられていることが分かる。しかしながら、「どうして肯定なのか」「何が困っているか」「どこに改善余地があるか」などは数値だけでは読み取れない。ICTを使う目的は「便利だから」活用するのではなく、学習の質を高めるための情報活用能力の育成に置かれている。

次の段階としては、授業でICTを活用するだけではなく、どのような活用方法が生徒の学習にとって効果的なのかを検証していく必要がある。相互授業参観や校内研修などを通して、ICTの活用方法を学び、実践を積み重ねていく必要があると思う。

# 令和7年度 学校評価(結果)

宮城県宮城広瀬高等学校

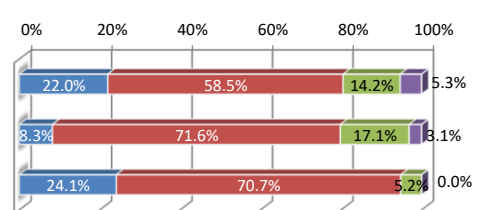
実施日:令和7年11月10日(月)~11月27日(木)

有効回答率:生徒85.2%, 保護者等59.0%, 教職員100%

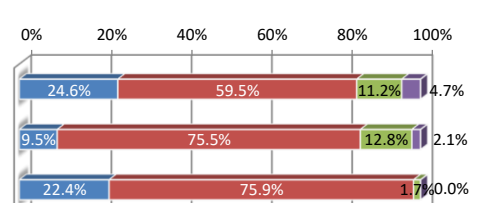
## (3) 生徒・保護者・教員 基本データ

適合度: 1 よく当てはまる 2 だいたい当てはまる 3 あまり当てはまらない 4 当てはまらない

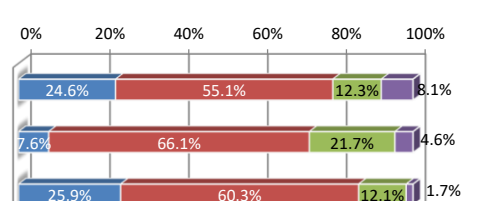
対象	質問項目	1	2	3	4
問1 生徒	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業が行われている。	104	276	67	25
問1 保護者	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業が行われている。	27	234	56	10
問1 教員	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業を行っている。	14	41	3	0



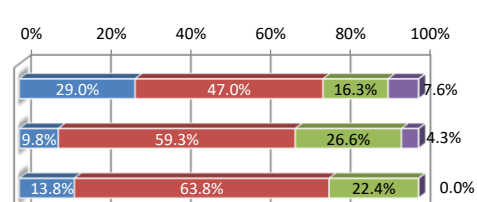
対象	質問項目	1	2	3	4
問2 生徒	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	116	281	53	22
問2 保護者	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	31	247	42	7
問2 教員	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	13	44	1	0



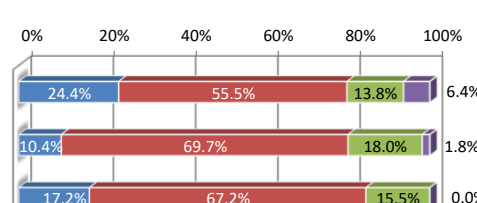
対象	質問項目	1	2	3	4
問3 生徒	生徒にとって、挨拶や公共でのマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	116	260	58	38
問3 保護者	生徒に対して、挨拶や公共でのマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	25	216	71	15
問3 教員	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣確立の生活指導を行っている。	15	35	7	1



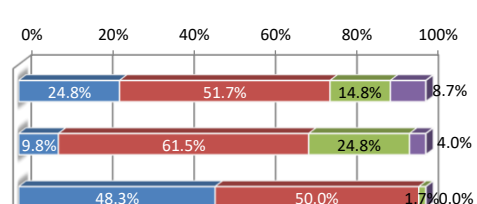
対象	質問項目	1	2	3	4
問4 生徒	学校として、部活動は活発に行われている。	137	222	77	36
問4 保護者	学校として、部活動は活発に行われている。	32	194	87	14
問4 教員	部活動に活発に取り組ませる指導を行っている。	8	37	13	0



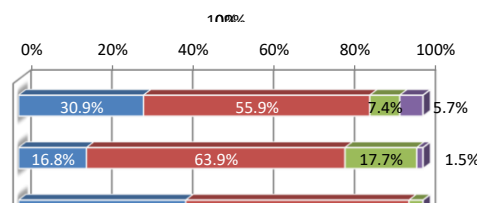
対象	質問項目	1	2	3	4
問5 生徒	学校として、生徒会活動は活発に行われている。	115	262	65	30
問5 保護者	学校として、生徒会活動は活発に行われている。	34	228	59	6
問5 教員	生徒会活動に活発に取り組ませる指導を行っている。	10	39	9	0



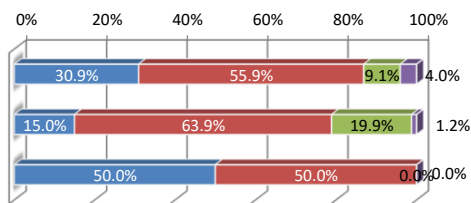
対象	質問項目	1	2	3	4
問6 生徒	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	117	244	70	41
問6 保護者	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	32	201	81	13
問6 教員	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組む、いじめ問題に対する取組方針を保護者と共有している。	28	29	1	0



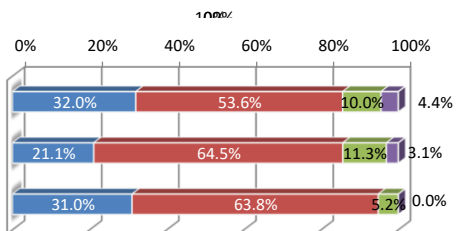
対象	質問項目	1	2	3	4
問7 生徒	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	146	264	35	27
問7 保護者	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	55	209	58	5
問7 教員	進路目標の明確化に向けた適切な指導を行っている。	24	32	2	0



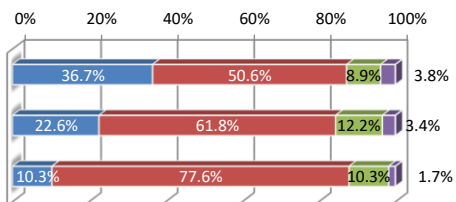
	対象	質問項目	1	2	3	4
問8	生徒	生徒にとって、教員やカウンセラー等が必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	146	264	43	19
問8	保護者	生徒にとって、教員やカウンセラー等が必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	49	209	65	4
問8	教員	教員やカウンセラー等が必要な時に相談に応じてくれる体制をとっている。	29	29	0	0



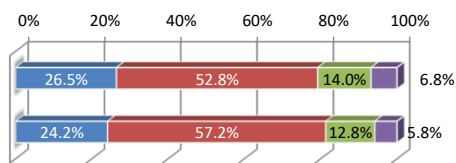
	対象	質問項目	1	2	3	4
問9	生徒	自分にとって、有意義な学校行事がある。	151	253	47	21
問9	保護者	生徒にとって、有意義な学校行事がある。	69	211	37	10
問9	教員	学校行事に積極的に取り組ませる指導を行っている。	18	37	3	0



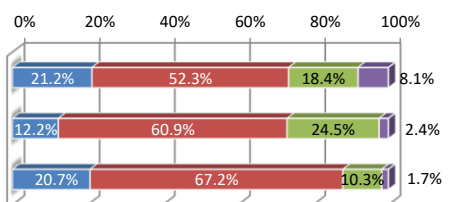
	対象	質問項目	1	2	3	4
問10	生徒	自分にとって、学校生活は充実している。	173	239	42	18
問10	保護者	生徒の学校生活は充実している。	74	202	40	11
問10	教員	生徒は充実した学校生活を送っている。	6	45	6	1



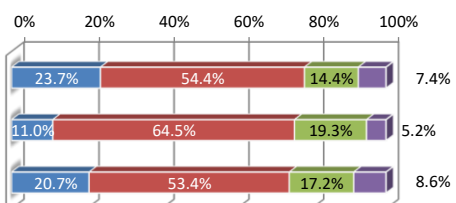
	対象	質問項目	1	2	3	4
問11	生徒	宮城広瀬高校に入学して良かったと思っている。	125	249	66	32
問11	保護者	宮城広瀬高校に入学させて良かったと思っている。	79	187	42	19



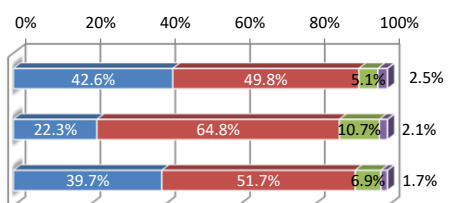
	対象	質問項目	1	2	3	4
問12	生徒	学校として、特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。	100	247	87	38
問12	保護者	学校として、特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。	40	199	80	8
問11	教員	特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。	12	39	6	1



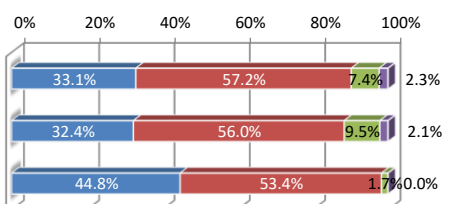
	対象	質問項目	1	2	3	4
問13	生徒	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	112	257	68	35
問13	保護者	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	36	211	63	17
問12	教員	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	12	31	10	5



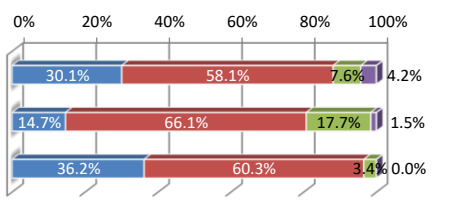
	対象	質問項目	1	2	3	4
問14	生徒	ICT(iPad、クロームブックやロイノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。	201	235	24	12
問14	保護者	ICT(iPad、クロームブックやロイノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。	73	212	35	7
問13	教員	ICT(iPad、クロームブックやロイノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。	23	30	4	1



	対象	質問項目	1	2	3	4
問15	生徒	保護者に対して、学校便り・進路便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	156	270	35	11
問15	保護者	保護者に対して、学校便り・進路便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	106	183	31	7
問14	教員	学校便り・進路便りなどによって、学校の情報を適切に保護者へ伝えている。	26	31	1	0

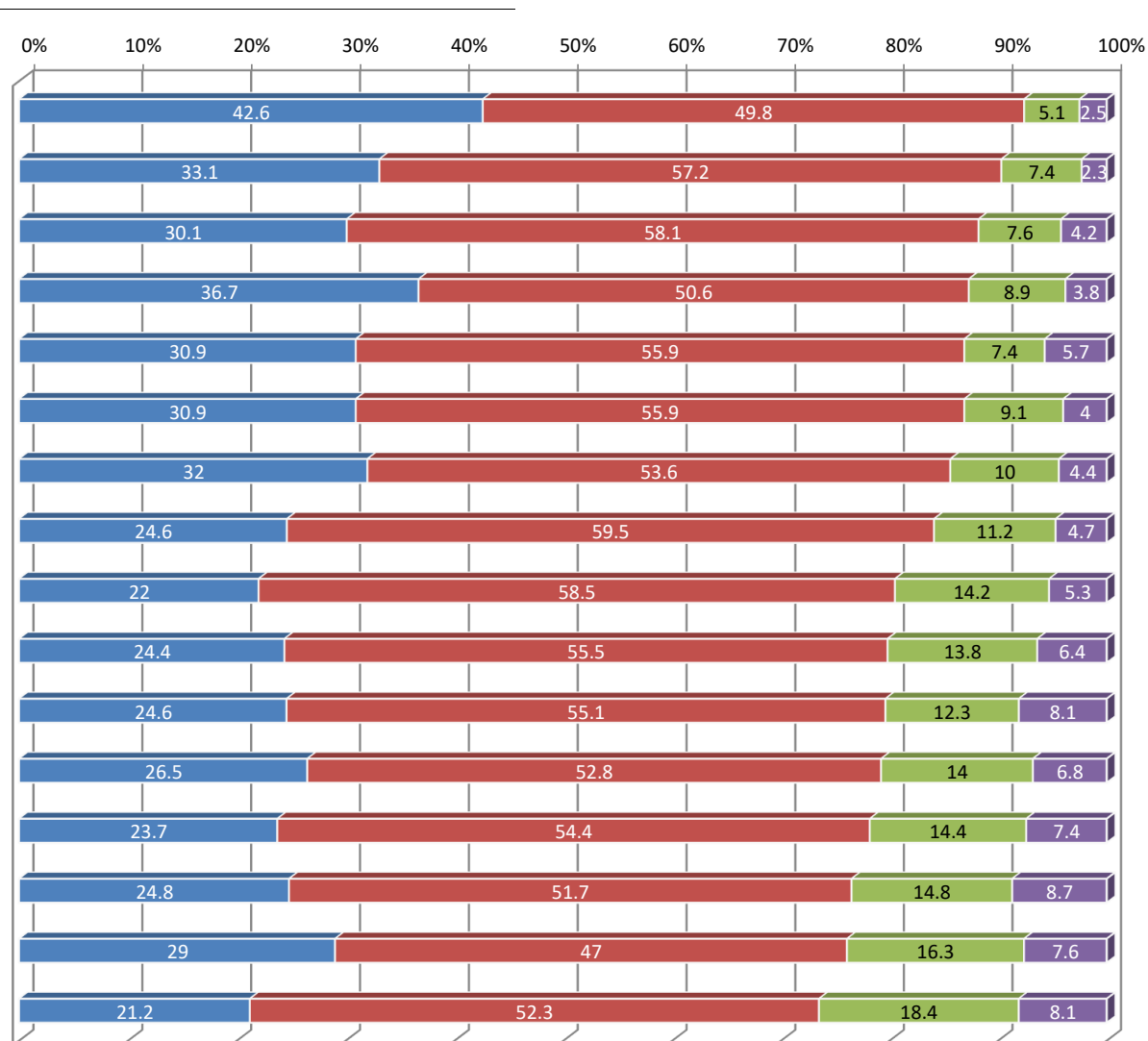


	対象	質問項目	1	2	3	4
問16	生徒	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	142	274	36	20
問16	保護者	保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	48	216	58	5
問15	教員	災害・非常時の避難方法や連絡方法を生徒・保護者に伝えている。	21	35	2	0



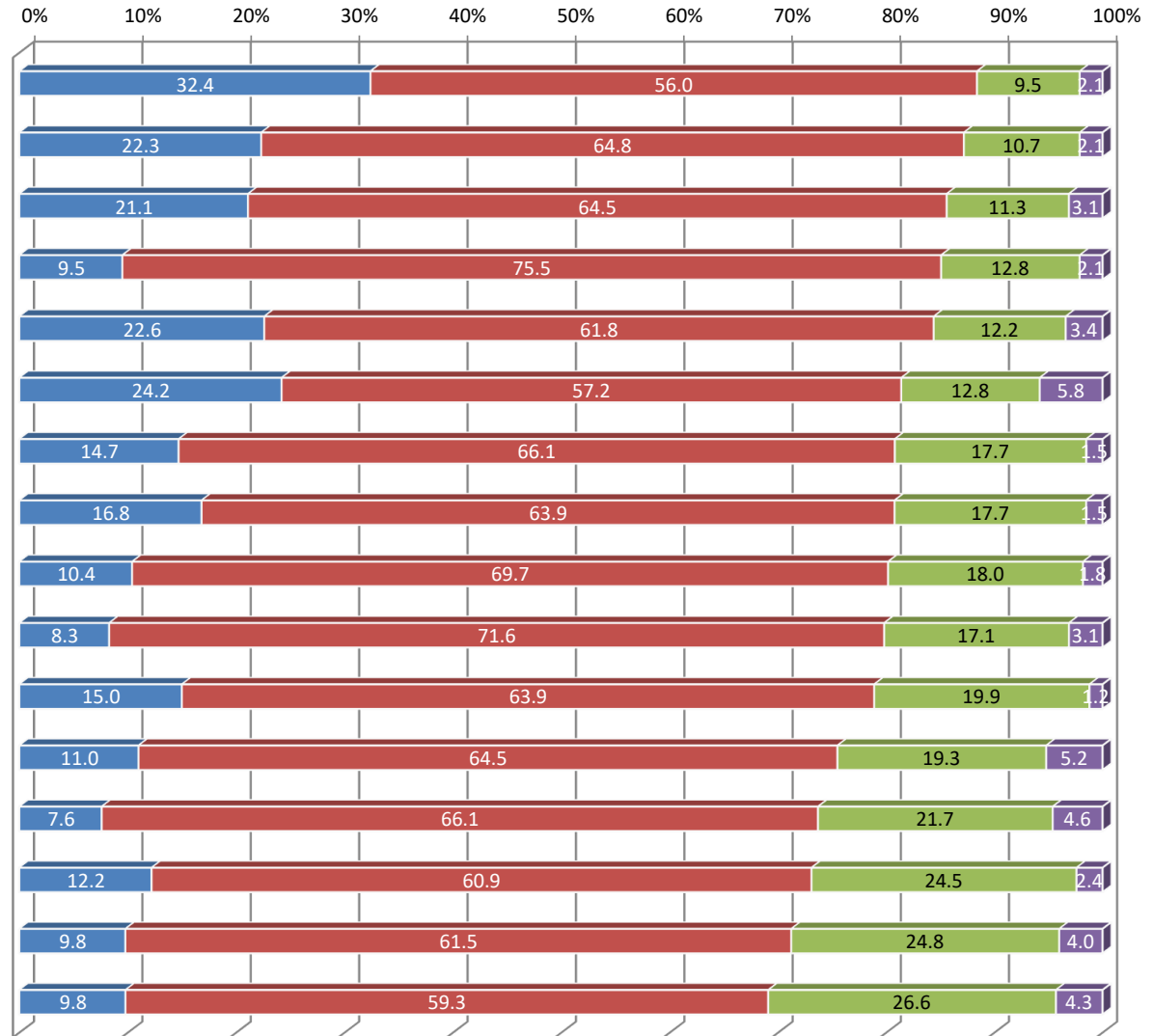
生徒 (4)満足度の高い並び(よく当てはまる+だいたい当てはまる)

満足度	順	問	質問項目
92.4	1	14	ICT(iPad、クロームブックやロイロノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。
90.3	2	15	保護者に対して、学校便り・進路便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。
88.2	3	16	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。
87.3	4	10	自分にとって、学校生活は充実している。
86.8	5	7	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。
86.8	5	8	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。
85.6	7	9	自分にとって、有意義な学校行事がある。
84.1	8	2	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。
80.5	9	1	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業が行われている。
79.9	10	5	学校として、生徒会活動は活発に行われている。
79.7	11	3	生徒にとって、挨拶や公共でのマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。
79.3	12	11	宮城広瀬高校に入学して良かったと思っている。
78.1	13	13	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。
76.5	14	6	学校として日頃からのいじめの早期発見に取り組んでいる。
76.0	15	4	学校として、部活動は活発に行われている。
73.5	16	12	学校として、特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。



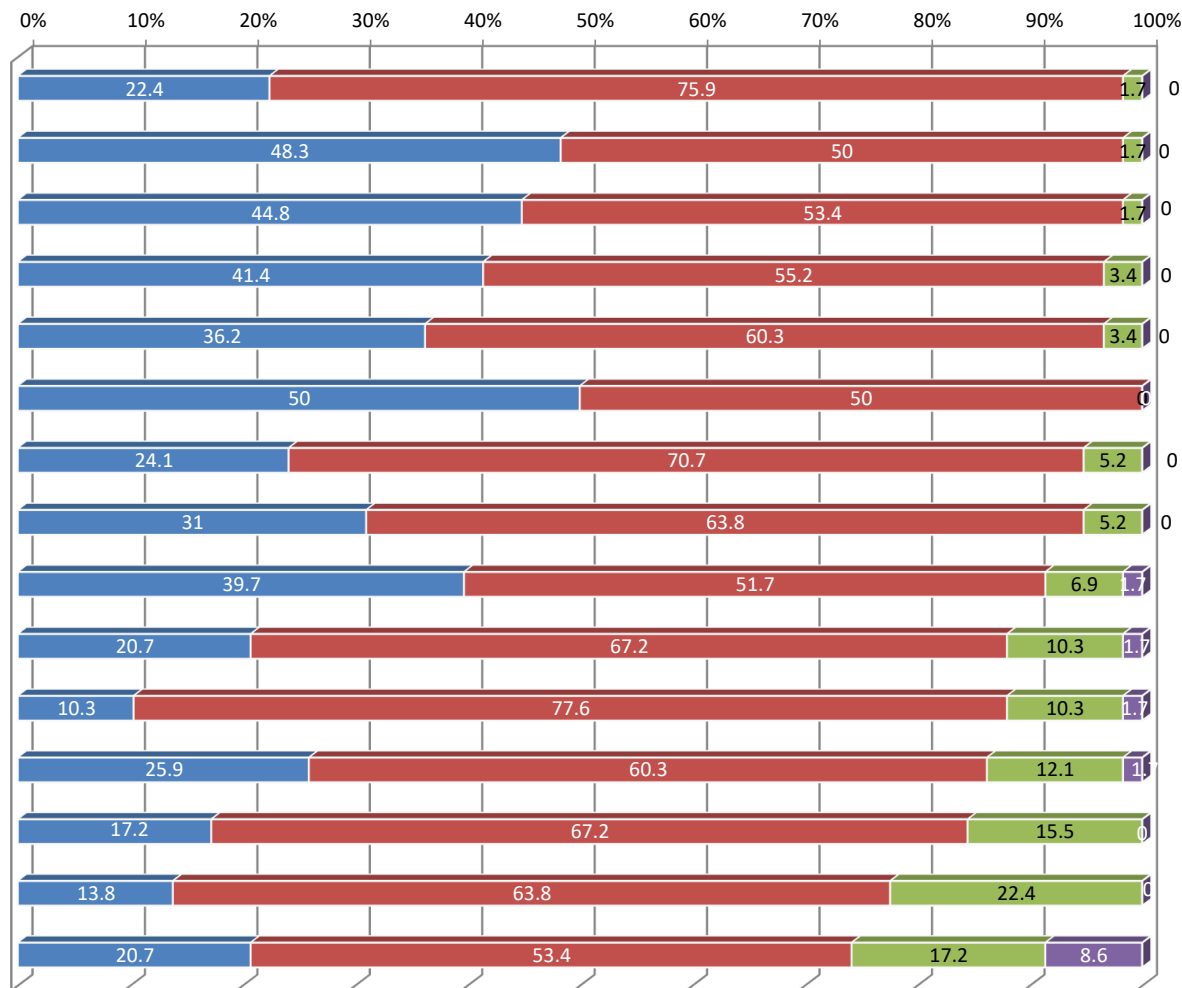
保護者 満足度の高い並び(よく当てはまる+だいたい当てはまる)

満足度	順	問	質問項目
88.4	1	15	保護者に対して、学校便り・進路便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。
87.1	2	14	ICT(iPad、クロームブックやロイロノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。
85.6	3	9	生徒にとって、有意義な学校行事がある。
85	4	2	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。
84.4	5	10	生徒の学校生活は充実している。
81.4	6	11	宮城広瀬高校に入学させて良かったと思っている。
80.8	7	16	保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。
80.7	8	7	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。
80.1	9	5	学校として、生徒会活動は活発に行われている。
79.9	10	1	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業が行われている。
78.9	11	8	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。
75.5	12	13	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。
73.7	13	3	生徒に対して、挨拶や公共でのマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。
73.1	14	12	学校として、特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。
71.3	15	6	学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。
69.1	16	4	学校として、部活動は活発に行われている。



教職員 満足度の高い並び(よく当てはまる+だいたい当てはまる)

満足度	順	問	質問項目
98.3	1	2	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。
98.3	2	6	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組み、いじめ問題に対する取組方針を保護者と共有している。
98.2	3	14	学校便り・進路便りなどによって、学校の情報を適切に保護者へ伝えている。
96.6	4	7	進路目標の明確化に向けた適切な指導を行っている。
96.5	5	15	災害・非常時の避難方法や連絡方法を生徒・保護者に伝えている。
96.2	6	8	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じる体制をとっている。
94.8	7	1	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業を行っている。
94.8	8	9	学校行事に積極的に取り組ませる指導を行っている。
91.4	9	13	ICT(iPad、クロームブックやロイロノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。
87.9	10	11	特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。
87.9	11	10	生徒は充実した学校生活を送っている。
86.2	12	3	挨拶や公共でのマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導を行っている。
84.4	13	5	生徒会活動に活発に取り組ませる指導を行っている。
77.6	14	4	部活動に活発に取り組ませる指導を行っている。
74.1	15	12	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。



## (5)経年変化:3年間比較(よく当てはまる+だいたい当てはまる)

※県提出項目の並び

	① 生徒	質問項目	参考		前年比較	3年上下	
			R5年度	R6年度			
1		生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業が行われている。	79.7	83.0	80.5	-2.5	
2		生徒にとって、挨拶や公共でのマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	77.1	80.4	79.7	-0.7	
3		生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	84.9	88.7	86.8	-1.9	
4		生徒にとって、教員やカウンセラー等が必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	81.5	85.5	86.8	1.3	↗
5		学校として、部活動は活発に行われている。	76.3	76.1	76.0	-0.1	↘
6		学校として、生徒会活動は活発に行われている。	81.7	84.9	79.9	-5	
7		自分にとって、有意義な学校行事がある。	81	80.6	85.6	5	
8		学校として、特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。	76.5	73.3	73.5	0.2	
9		生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	84.2	87	88.2	1.2	↗
10		保護者に対して、学校便り・進路便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	85	89.3	90.3	1	↗
11		校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	82.3	80.1	78.1	-2	↘
12		学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	72.5	75.9	76.5	0.6	↗
13		自分にとって、学校生活は充実している。	79.9	85.5	87.3	1.8	↗
14		学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	84.5	85.9	84.1	-1.8	
15		宮城広瀬高校に入学して良かったと思っている。	73.6	73.7	79.3	5.6	↗
16		ICT(iPad、クロームブックやロイロノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。	76.3	90.6	92.4	1.8	↗

## ② 保護者

参考 %

	質問項目	R5年度	R6年度	R7年度	前年比較	3年上下
1	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業が行われている。	75.6	80.4	79.9	-0.5	
2	生徒に対して、挨拶や公共でのマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	70.5	72.2	73.7	1.5	↗
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	79	82.1	80.7	-1.4	
4	生徒にとって、教員やカウンセラー等が必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	79.1	76.9	78.9	2	
5	学校として、部活動は活発に行われている。	73	71.9	69.1	-2.8	↘
6	学校として、生徒会活動は活発に行われている。	79.4	82.9	80.1	-2.8	
7	生徒にとって、有意義な学校行事がある。	88.3	87.0	85.6	-1.4	↘
8	学校として、特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。	73.4	74	73.1	-0.9	
9	保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	74.6	83	80.8	-2.2	
10	保護者に対して、学校便り・進路便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	73.2	83.8	88.4	4.6	↗
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	73.1	71.1	75.5	4.4	
12	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	68.3	71.3	71.3	0	
13	生徒の学校生活は充実している。	83.7	82.1	84.4	2.3	
14	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	83.5	83.5	85.0	1.5	
15	宮城広瀬高校に入学させて良かったと思っている。	80.3	76.6	81.4	4.8	
16	ICT(iPad、クロームブックやロイロノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。	75.5	87.5	87.1	-0.4	

## ③教職員

参考 %

	質問項目	R5年度	R6年度	R7年度	前年比較	3年上下
1	生徒の学ぶ意欲を引き出し、基礎学力を身につけられるような授業を行っている。	78.9	94.7	94.8	0.1	↗
2	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣確立の生活指導を行っている。	77	87.5	86.2	-1.3	
3	進路目標の明確化に向けた適切な指導を行っている。	80.8	94.7	96.6	1.9	↗
4	教員やカウンセラー等が必要な時に相談に応じる体制をとっている。	96.1	100	100	0	
5	部活動に活発に取り組ませる指導を行っている。	59.6	71.5	77.6	6.1	↗
6	生徒会活動に活発に取り組ませる指導を行っている。	80.7	80.4	84.4	4	
7	学校行事に積極的に取り組ませる指導を行っている。	96.2	96.4	94.8	-1.6	
8	特色ある学校づくり(ボランティア・地域連携活動)に取り組んでいる。	63.4	83.9	87.9	4	↗
9	災害・非常時の避難方法や連絡方法を生徒・保護者に伝えている。	88.5	94.7	96.5	1.8	↗
10	学校便り・進路便りなどによって、学校の情報を適切に保護者へ伝えている。	76.9	94.6	98.2	3.6	↗
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	75.0	82.2	74.1	-8.1	
12	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組み、いじめ問題に対する取組方針を保護者と共有している。	96.2	96.5	98.3	1.8	↗
13	生徒は充実した学校生活を送っている。	76.9	82.1	87.9	5.8	↗
14	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	96.2	98.2	98.3	0.1	↗
15	ICT(iPad、クロームブックやロイロノート等の授業支援アプリなど)は有効に活用されている。	55.7	92.8	91.4	-1.4	

## 令和7年度学校評価（学校関係者評価）

### 1 学習指導について

- ・1学年は1クラスの人数が25人前後となり、指導する立場としては生徒一人一人に目配りができる環境になったのではないかと。3年間を見通した主体性重視の学力観に沿った授業づくり、カリキュラムづくりを進めていただきたい。

### 2 生徒指導について

- ・挨拶やマナーの課題は主観が入ってしまうので、評価がまちまちなのは致し方ない。地域とのかかわり方やボランティア活動での様子を見ると、高校生としての態度は問題ないと見ている。

### 3 進路指導について

- ・特になし

### 4 保健指導について

- ・特になし

### 5 その他（学校生活全体について）

- ・生徒数が少なくなり、施設の維持管理が難しいと思う。予算が付かないときは同窓会を通じて卒業生に呼び掛ける、地域にボランティアをお願いするなど方策の一つではないか。
- ・令和7年度は地域でのさまざまな取組（七夕飾りの提供やボランティア活動など）活発に行われていた印象である。次の学校にも引き継がれると良いと思っている、現在の生徒にとってもより良い取組みと感じている。